

SUBARU もしもの時の安全講座

エアバッグの効果

エアバッグは事故の被害軽減に大きな効果があります。
その効果や、注意点を見てみましょう

体験して
みましょう!

エアバッグは事故の時に人へのダメージを防いでくれますが、
膨らむ時には大きな衝撃があります。膨らむ速さを見てみましょう。

1 エアバッグとは

エアバッグは、ハンドルなどに付いており、
車への衝撃を感知して瞬時に膨らむバッグです。



CHECK!

ご自分の車にエアバッグが付いているか見てみましょう



助手席



運転席

「SRS AIRBAG」

乗っている方のダメージを軽くしてくれますが、ぶつかり方によってはエアバッグが開かない場合もあります。
また、速度が20KM/h以下の場合には開きません。

2 エアバッグの開く衝撃

エアバッグは衝撃を感知後、コンマ数秒で最大に膨らみます。
膨らむ時は一気に膨らむため、体に強い衝撃があります。

CHECK!

エアバッグが膨らむ衝撃を実際に見てみましょう

！ 注意 危険ですので、実演の際は
エアバッグに近づかないでください

3 エアバッグとシートベルト

エアバッグはシートベルトの補助装置です。

エアバッグが開いてもシートベルトをしていないと、
しているときに比べて事故のときの死亡率が9倍になります。

エアバッグが開いた事故の致死率

シートベルトなし 9%

シートベルト着用 1%



シートベルトは必ず着用しましょう！